

## 製品安全データシート

=====セクション1 製品及び会社情報 =====

製品名: キャプチャー ログ ホーム ステイン  
製造業社名: サシユコ社  
住所: 10300E, 107th Place, Brighton, Colorado 80601  
電話番号(緊急時): +1-800-535-5053  
電話番号(情報): +1-800-767-5656  
改定日: 2005年11月18日  
作成者: Robin Kupernik  
改定理由: JIS Z 7250 の形式への適用  
コード識別: CAP  
製品識別: ログハウス用水性アクリル系ラテックスステイン

===== セクション2 組成、成分情報 =====

単一製品・混合物の区別: 混合物

キャプチャーは、以下の有害成分を含む混合物である:

| 成分                     | CASナンバー     | Wt.%  | 指定化学物質カテゴリー |
|------------------------|-------------|-------|-------------|
| ジエチレングリコールモノブチルエーテル    | 112-34-5    | <1%   | リストされていない。  |
| プロピレングリコール             | 000057-55-6 | <4%   | リストされていない。  |
| 3-ヨード-2-プロピニルブチルカーバメート | 55406-53-6  | <2.5% | リストされていない。  |

===== セクション3 危険有害性の要約 =====

健康に関する有害性:

本製品には、顕著な危険性はない。通常使用の域を超えての皮膚への接触は避けること。

環境に対する注意事項:

本製品を通常使用の域を超えて、環境に排出することを避けること。

物理的及び化学的危険性:

本製品は引火性ではなく、ほとんど、化学反応性はない。

特定の危険有害性:

本製品には、特定の危険有害性はない。

乳幼児の手の届かないところに置くこと。使用後は十分に手を洗うこと。

===== セクション4－応急措置 =====

- 吸入した場合: 適切な換気装置を使用する。  
過剰暴露した場合は、被暴露者を新鮮な空気のあるところへ移動する。
- 皮膚に触れた場合: 使用後は手を十分に洗い流す。皮膚の炎症が続く場合は、医師の治療を受けること。
- 目に入った場合: 眼に入らないように注意する。目に入った場合には、即座に最低 20 分間水で洗う。医師の治療を受けること。
- 飲み込んだ場合: 飲用してはいけない。飲用した場合には、グラス 2 杯の水を与え、速やかに医師の治療を受けること。

===== セクション5－火災時の措置 =====

- 引火点: 該当せず
- 引火性限界: 該当せず
- 消火剤: 通常的手段
- 特別な消火手順: なし
- 異常な爆発引火の危険: 不明
- 消火を行う者の保護: 不明。

===== セクション6－漏出時の措置 =====

- 人体に対する注意事項: 適切な個人用保護具を使用する。(以下のセクション8に記載)  
大量の漏出の際には、手袋とタイベックスーツを身に着ける。
- 環境に対する注意事項: 河川、および自然環境に漏出したものを排出することを避ける。
- 除去方法: 漏出したものは、即座に不活性物質(例:土、砂)で封じ込めること。  
不活性物質は滑りやすいものである。汚染された固形物と流動物を処分するために、適切な容器に移すこと。水でふき取ること。汚染された液体や漏出し

たものを自然界や下水などから、離しておくこと。

二次災害の防止策:

二次災害の可能性はないと思われる。

廃棄物処理方法:

当該地方自治体、国の法律に従い、衛生埋立てか、焼却処分する。

\* 製品が漏出した際に取りるべき措置:

ふき取るか/すくい取って処分する。特別な注意は必要ではない。

===== セクション7ー取り扱いおよび保管上の注意 =====

<取り扱い>

1) 取り扱い者の暴露防止:

- \* 暴露が通常範囲を超えた場合には、適切な個人用保護具を使用すること。眼に入らないように注意すること。使用後は手などを良く洗うこと。  
乳幼児、ペットが届かないところに置くこと。

2) 火災・爆発の防止:

- \* 本製品は可燃性ではないので特に注意は必要ではない。

3) 安全に化学製品を取り扱うための予防措置:

- \* 通常の換気装置を使用する。噴霧するときには、MSHA/NILSHの認可した呼吸保護具を身に着けること。

4) 安全取り扱い注意事項:

- \* 本製品は反応性はない。従って、特別な注意は必要ではない。

<保管>

1) 適切な保管条件:

- \* 本製品は反応性はない。従って、特別な注意は必要ではない。

2) 安全な容器の材質:

- \* 耐水性のある容器を使用すること。

===== セクション8 暴露防止及び保護措置 =====

呼吸器官の保護:

ブラシを使う作業の時には不要。噴霧するときには、MSHA/NILSHの認可した呼吸保護具を身に着けること。

換気装置:

通常、局所排気

保護手袋:

通常は、必要なし。

目の保護:

化学ゴーグル(飛び跳ね防止用ゴーグル)を使用すること。(ANSI Z87.1

または、同等品)  
その他の保護具: 不要。

暴露限界値: 本製品に関する限界値は確立されていない。

===== セクション 9—物理的及び化学的性質 =====

比重(水=1): 1.1(色により異なる。)  
重量による揮発性物質(%): 64 - 74%  
蒸発速度(水=1): 水と同じか、わずかに水より大きい。  
水への溶解性(硬化膜): ごく少量  
外観と臭気: 薄い液体。わずかなアンモニア臭、様々な色  
pH: 8.5 - 9.5  
沸点(F): 水と同じ  
蒸発圧(mm Hg.): 水と同じ  
蒸気密度(空気=1): 水と同じ  
引火点: 該当せず

===== セクション 10—安定性及び反応性 =====

安定性: 安定  
不適合性: 不明  
危険分解生成物質: 不明  
危険重合: 生じない。

===== セクション 11—有害性情報 =====

本製品に関しては、有害性の研究が行われていない。  
定期的な使用からの有害な影響は通常見られない。  
継続的な暴露が予想される場合は、適切な個人用保護具が必要である。(例:ラテックス手袋)

- \* 急性毒性: 通常、定期的な使用からの急性毒性の兆候は見られない。
- \* 局所効果: 皮膚の炎症が現れることがある。石鹼水で洗う。
- \* 感作性: どんな化学物質であれ、潜在的に感作物質を持っている。本製品に関しても感作が起こる可能性があるが、その可能性は低い。
- \* 慢性毒性: 通常、定期的な使用からの慢性毒性の兆候は見られない。

\* 長期毒性: 研究報告なし。

==== セクション 12—環境影響情報=====

本製品に関する環境に対する影響の研究はされていない。

未使用の製品は国／地方の規則に従って処分する。

==== セクション 13—廃棄上の注意=====

未使用の製品／容器は国の法律／地方条令、等に従って処分する。

河川や自然界に排出するのを避けること。(通常の使用の範囲を超えたものに関して)

==== セクション 14—輸送上の注意=====

米運輸省: 本製品は危険性がない／ほとんどないためにDOTで規制されていない。

==== セクション 15—適用法令=====

本製品は、SARA タイトルⅢのセクション 313(米環境保護局規則)の報告用件の対象となっていない。  
この化学物質は当該の地方自治体等の条例の対象となっていることもある。

==== セクション 16—その他の情報=====

詳しい情報は、ジエチレングリコールモノブチルエーテル、プロピレングリコール、3-ヨード-2-プロピニルブチルカーバメートの MSDS を参照すること。

免責条項:

ここに含まれている情報は、本データシート作成時に入手可能なデータに基づいて作成されたものであり、サシュコ社はそれを信頼できるものと信じている。しかしながら、これらのデータの正確さに関して保証するものではない。サシュコ社は、本情報および言及されているいかなる製品、方法、装置の使用にあたっての責任は一切負わないものとする。したがって環境保護または貴社の従業員、本製品のユーザーの安全と健康のためにその適合性もしくは完全性を貴社が独自に判断しなければならない。